

第三期鳥取県医療費適正化計画の進捗状況について(目標値を定めている項目のみ)

空欄は目標値なし又は実績なし(未公表)

	第三期医療費適正化計画(平成30年度～令和5年度)					備考			
	平成27年度 (策定時:実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (初年度:実績)	令和5(2023)年度 (目標(見込)値)				
I 県民の生涯にわたる健康の保持・増進									
1(1) 健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均) (男性) (順位:降順)		71.69年	33位			R2年度分をR3年度公表予定	全国順位10位以内	最も年が大きい都道府県が1位	
(参考:全国)		72.14年					健康寿命の増 平均寿命の増		
1(2) 健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均) (女性) (順位:降順)		74.14年	40位				全国順位10位以内		
(参考:全国)		74.79年					健康寿命の増 平均寿命の増		
2(1) 平均寿命 (男性) (順位:降順)	80.17年	39位				R2年度分をR3年度公表予定	全国順位10位以内	全国の目標は、鳥取県健康づくり文化創造プラン(第三次)の参酌標準に記載された数値である。	
(参考:全国)	80.77年						健康寿命の増 平均寿命の増		
2(2) 平均寿命 (女性) (順位:降順)	87.27年	14位					全国順位10位以内		
(参考:全国)	87.01年						健康寿命の増 平均寿命の増		
3(1) 特定健康診査の実施率 (順位:降順)	45.9%	35位	48.1%	31位		H28が直近数値(H29数値は、令和元年度末公表予定)	70%以上	最も実施率が高い都道府県が1位	
(参考:全国)	50.1%		51.4%				70%以上		
3(2) 特定保健指導の実施率 (順位:降順)	24.6%	8位	22.2%	23位			45%以上		
(参考:全国)	17.5%		18.8%				45%以上		
4(1) メタボリックシンドローム該当者割合 (順位:昇順)	13.4%	4位	13.8%	5位		H28が直近数値(H29数値は、令和元年度末公表予定)	11%以下	最も該当者割合が低い都道府県が1位	
(参考:全国)	14.4%		14.8%						
4(2) メタボリックシンドローム予備群割合 (順位:昇順)	11.5%	17位	11.5%	14位			9%以下		
(参考:全国)	11.7%		11.8%						
(参考:国基準) メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率 (平成20年度対比)	△ 0.1033		△ 2.0769						
(参考:全国) 平成20年度対比	2.7409		1.0554				25%減少		
5(1) 75歳未満のがんの年齢調整死亡率(10万人当たり) (男女計)		84.1人		86.0人	72.2	R2年度に調査し、R3年度公表予定	70.0人未満	全国の目標は、鳥取県健康づくり文化創造プラン(第三次)の参酌標準に記載された数値である。	
(参考:全国)		76.1人							
5(1) 75歳未満のがんの年齢調整死亡率(10万人当たり) (男性)		114.3人		107.4人	93.5		90.0人未満		
5(1) 75歳未満のがんの年齢調整死亡率(10万人当たり) (女性)		55.7人		65.8人	51.7		50.0人未満		
6(1) がん検診受診率 (胃がん)		44.7%				R2年度に調査し、R3年度公表予定	70%以上		
(参考:全国)		40.9%					40%以上		
6(2) がん検診受診率 (肺がん)		52.3%					70%以上		
(参考:全国)		46.2%					40%以上		
6(3) がん検診受診率 (大腸がん)		43.5%				R2年度に調査し、R3年度公表予定	70%以上		
(参考:全国)		41.4%					40%以上		
6(4) がん検診受診率 (子宮がん)		44.8%					70%以上		
(参考:全国)		42.3%					50%以上		
6(4) がん検診受診率 (乳がん)		45.5%				R2年度に調査し、R3年度公表予定	70%以上		
(参考:全国)		44.9%					50%以上		
7(1) 喫煙する者の割合 (男性)		32.0%					20%以下		全国の目標は、鳥取県健康づくり文化創造プラン(第三次)の参酌標準に記載された数値である。
(参考:全国)		31.1%					12%以下		
7(2) 喫煙する者の割合 (女性)		5.5%				3%以下			
(参考:全国)		9.5%				12%以下			

	第3期医療費適正化計画(平成30年度～令和5年度)					備考		
	平成27年度 (策定時:実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (初年度:実績)	令和5(2023)年度 (目標(見込)値)			
8(1) 未成年者の喫煙する者の割合 (中学2年)		2.5%				0%	R2年度に調査し、R3年度公表予定	
8(2) 未成年者の喫煙する者の割合 (高校2年)		4.6%				0%		
9(1) 受動喫煙を経験した者の割合 (医療機関)		3.4%				0%		
(参考:全国)		6.2%				0.0%		
9(2) 受動喫煙を経験した者の割合 (学校)		1.2%				0%		
(参考:全国)		5.0%				0.0%		
9(3) 受動喫煙を経験した者の割合 (職場)		34.3%				0%		
(参考:全国)		30.9%				0.0%		
9(4) 受動喫煙を経験した者の割合 (行政機関)		12.5%				0%		
(参考:全国)		8.0%				0.0%		
9(5) 受動喫煙を経験した者の割合 (飲食店)		34.7%				10%		
(参考:全国)		42.2%				15.0%		
10(1) 多量に飲酒する人の割合 (成人男性)		4.8%				3%以下	R2年度に調査し、R3年度公表予定	全国の目標は、鳥取県健康づくり文化創造プラン(第三次)の参酌標準に記載された数値である。
(参考:全国)						13%以下		
10(2) 多量に飲酒する人の割合 (成人女性)		1.2%				0.5%以下		
(参考:全国)						6.4%以下		
11(1) 未成年者の飲酒の割合 (中学2年)		17.4%				0%		
11(2) 未成年者の飲酒の割合 (高校2年)		21.6%				0%		
12(1) 自分の歯を有する者の割合 (80歳代で20歯以上)		35.1%				40%以上	R2年度に調査し、R3年度公表予定	全国の目標は、鳥取県健康づくり文化創造プラン(第三次)の参酌標準に記載された数値である。
(参考:全国)		37.2%				50%以上		
12(2) 自分の歯を有する者の割合 (60歳代で24歯以上)		61.2%				70%以上		
						70%以上		
12(3) 自分の歯を有する者の割合 (40歳代で喪失歯のない者)		60.3%				70%以上		
						75%以上		
13(1) フッ化物洗口に取り組む施設数(4歳～14歳まで) (就学前:保育所、幼稚園、認定こども園)		116/214 施設			(R1.8末) 113/212 施設	133施設以上		
13(2) フッ化物洗口に取り組む施設数(4歳～14歳まで) (就学後:小学校、中学校、特別支援学校)		7/203 施設			(R1.8末) 9/193 施設	17施設以上		
(参考:鳥取県歯科保健推進計画(H30年11月策定))				(H30.8末)	(R1.8末)			
フッ化物洗口に取り組む施設の増加(就学前)		54%		54%	53%	65%以上		
フッ化物洗口を小・中学校等において取り組む市町村の増加		2市町村		2市町村	3市町村	全市町村		
フッ化物洗口に取り組む施設の増加(児童養護施設)		0/5施設		0/5施設	0/5施設	全施設		
14(1) ストレスを感じた者の割合 (男性)		19.3%				10%以下	R2年度に調査し、R3年度公表予定	全国の目標は、鳥取県健康づくり文化創造プラン(第三次)の参酌標準に記載された数値である。
14(2) ストレスを感じた者の割合 (女性)		19.6%				10%以下		
15 睡眠による休養を十分とれていない者の割合 (参考:全国)		22.4%				15%以下		
		(H26) 20%				15%以下		
16 健康経営マイレージ事業に参加する事業所数		1,087 事業所		(H31.1末) 1,970 事業所	(R2.1末) 2,183 事業所	3,000事業所以上		全国の目標は、鳥取県健康づくり文化創造プラン(第三次)の参酌標準に記載された数値である。
17(1) 運動習慣者の割合 (成人男性)		26.5%				30%以上		
(参考:全国)		35.1%				36%以上		
17(2) 運動習慣者の割合 (成人女性)		21.4%				30%以上	R2年度に調査し、R3年度公表予定	※年齢制限及び年齢調整をしていない歩数(全国と単純な比較はできない。)
(参考:全国)		27.4%				33%以上		
18(1) 日常生活における1日の歩数 (成人男性)		6,424歩※				8,000歩以上		
(参考:全国)		6,984歩				9,000歩以上		
18(2) 日常生活における1日の歩数 (成人女性)		5,598歩※				7,000歩以上		
(参考:全国)		6,029歩				8,500歩以上		

	第3期医療費適正化計画(平成30年度～令和5年度)					備考		
	平成27年度 (策定時:実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (初年度:実績)	令和5(2023)年度 (目標(見込)値)			
II 適切な医療の効率的な提供								
2	24時間体制の訪問看護ステーションの数				38箇所 (6.7箇所/10万人)	56箇所 (10.0箇所/10万人)	57箇所 (10.8箇所/10万人) ※	2023(令和5)年の人口を529,710人として算出
3	開設許可薬局における「かかりつけ薬剤師指導料及びかかりつけ薬剤師包括管理料施設基準届出」薬局数の割合				49.5%	57.2%	70%以上	

III 保険者等による医療費適正化の推進											
1	市町村保健事業の実施計画(データヘルス計画)の策定			57.9% (11/19市町村)		78.9% (15/19市町村)		94.7% (18/19市町村)	2018(平成30)年度までに100%(19/19市町村)		
2	県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの策定				未策定		H30.12策定	2018(平成30)年度中に策定			
3(1)	糖尿病有病者の割合(40～74歳)	6.8%		8.8%		9.2%		6%以下			
3(2)	糖尿病予備群の割合(40～74歳)	6.8%		8.8%		9.4%	H30年度分は、R1年度未取りまとめ予定	5%以下			
4(2)	ジェネリック医薬品の使用割合(数量ベース)(順位:降順)	65.8%	12位	72.6%	9位	77.0%	9位	80.9%	9位	82%以上	R1.7分 81.7%(7位)
	(参考:全国)	63.1%		68.6%		73.0%				2020年9月までに80.0%以上	

【補足】
 ジェネリック医薬品の使用割合(数量ベース):[後発医薬品の数量]/([後発医薬品のある先発医薬品の数量]+[後発医薬品の数量])で算出

第三期鳥取県医療費適正化計画の進捗状況について

	第3期医療費適正化計画(平成30年度～令和5年度)								備考
	平成26年度 (策定時:実績)	平成27年度 (策定時:実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (初年度:実績)	令和5(2023)年度 (目標(見込)値)			

(参考) 医療に要する費用の見通し												
医療費(国民医療費:国算出):鳥取県	1,945	億円	2,000	億円	1,985	億円	2,002	億円	未公表	億円	適正化後推計値 2,196 億円	国民医療費は、 住所地で算出
(H26対比の伸び率)			102.83%		102.06%		102.93%					
全 国	408,071	億円	423,644	億円	421,381	億円	430,710	億円	未公表	億円		
(H26対比の伸び率)			103.82%		103.26%		105.55%					
医療費(概算医療費:国算出):鳥取県	2,014	億円	2,078	億円	2,059	億円	2,073	億円	2,092	億円	概算医療費は、 医療機関所在地で算出	
(H26対比の伸び率)			103.18%		102.23%		102.93%		103.87%			
全 国	399,556	億円	414,627	億円	412,865	億円	422,316	億円	425,713	億円		
(H26対比の伸び率)			103.77%		103.33%		105.70%		106.55%			

※ 国民医療費(国算出) 国が、県別の医療費を住所地で推計し、(かつては3年に1回)公表 (単位:千円) (順位:降順)	鳥取県	339	20位	349	20位	348	20位	354	21位	未公表	最も医療費が高い都道府県が1位
	(全国)	321		333		332		340		未公表	

※ 医療費の地域差分析(国算出) 国が毎年度、県別の一人当たり実績医療費を公表 (単位:千円) (順位:降順)	国保+後期(計):鳥取県	558	19位	583	19位	588	19位	603	20位	606	20位	最も医療費が高い都道府県が1位 H30の数値は、速報値
	(全国)	513		537		544		565		567		
	国保(計)鳥取県	358	17位	374	18位	377	18位	386	18位	387	17位	
	国保(入院)	155	14位	157	14位	161	16位	167	14位	169	14位	
	(H26対比の伸び率)			101.29%		103.77%		107.74%		109.03%		
	国保(入院外・調剤)	179	30位	192	28位	192	26位	195	29位	195	26位	
	国保(歯科)	24	19位	24	22位	24	28位	24	23位	24	23位	
	後期(計)鳥取県	876	28位	904	28位	895	27位	904	27位	895	25位	
	後期(入院)	465	23位	480	21位	482	21位	491	21位	494	19位	
	(H26対比の伸び率)			103.23%		103.73%		105.59%		106.24%		
後期(入院外・調剤)	384	42位	397	42位	385	42位	385	42位	375	43位		
後期(歯科)	27	25位	27	25位	27	28位	27	29位	26	34位		

※ 医療費の地域差分析(国算出) 国が毎年度、国民健康保険と後期高齢者医療の県別の医療費を、年齢構成の相違による補正をした上で指数化(全国を1)し、公表 (順位:降順) → 推計に当たっては、「医療給付実態調査」の医療費等の数値(診療月4月～3月)を、「国民健康保険事業年報」及び「後期高齢者医療事業年報」(診療月3月～2月)と一致させている。	国保+後期(計):鳥取県	0.990	23位	0.994	24位	0.994	24位	0.990	24位	0.994	24位	最も指数が高い(補正後の医療費が高い)都道府県が1位(全国平均=1) H30の数値は、速報値
	国保(計)鳥取県	1.044	20位	1.037	20位	1.038	21位	1.035	20位	1.039	21位	
	国保(入院)	1.170	17位	1.150	17位	1.149	17位	1.149	17位	1.159	17位	
	国保(入院外・調剤)	0.966	38位	0.972	36位	0.975	35位	0.967	39位	0.965	41位	
	国保(歯科)	0.953	23位	0.933	25位	0.921	27位	0.931	26位	0.939	25位	
	後期(計)鳥取県	0.945	29位	0.958	28位	0.961	28位	0.959	28位	0.965	28位	
	後期(入院)	0.990	22位	1.015	21位	1.017	21位	1.018	21位	1.028	20位	
	後期(入院外・調剤)	0.903	40位	0.906	40位	0.909	40位	0.905	43位	0.907	42位	
	後期(歯科)	0.869	22位	0.863	23位	0.843	25位	0.836	25位	0.817	31位	

※ 医療費の地域差分析 (1人当たり年齢調整後医療費(入院)) (単位:千円) (順位:降順)	国保(計)鳥取県	148	150	153	159	161	疾病分類別寄与度の内訳は、大分類の医療費の上位3分類を抽出したものの					
	(H26対比の伸び率)			101.35%		103.38%		107.43%		108.78%		
	II 新生物	データなし		データなし		38.0		24.8%	37.0	23.3%	36.2	22.5%
	V 精神及び行動の障害	データなし		データなし		25.4		16.6%	27.9	17.5%	27.3	17.0%
	IX 循環器系の疾患	データなし		データなし		28.0		18.3%	27.4	17.2%	26.8	16.6%
	後期(計)鳥取県	453	466	466	474	475						
	(H26対比の伸び率)			102.87%		102.87%		104.64%		104.86%		
	IX 循環器系の疾患	データなし		データなし		121.4		26.1%	122.9	25.9%	119.7	25.2%
	II 新生物	データなし		データなし		68.5		14.7%	64.0	13.5%	66.6	14.0%
	XIX 損傷、中毒、その他の外因の影響	データなし		データなし		68.5		14.7%	65.8	13.9%	65.8	13.9%

※ 概算医療費											
推計平均在院日数	(鳥取県)	32.4日	24位	31.9日	24位	31.7日	24位	31.8日	24位	30.8日	25位
	(全国)	31.1日		30.5日		30.1日		29.9日		29.7日	
推計1入院当たり医療費	(鳥取県)	1,109	14位	1,099	15位	1,106	14位	1,122	13位	1,132	14位
(単位:千円)	(全国)	1,067		1,066		1,067		1,082		1,101	

【補足】「国保」とは市町村国民健康保険を、「後期」とは後期高齢者医療をいう。